

令和6年度

# 学 校 経 営 方 針

八丈町立富士中学校  
校長 石橋 弘毅

## 1 教育目標

これからの学校教育が求められているのは、社会の急速な変化と人口減少、グローバル化に対応するために、柔軟な思考により自ら判断し行動することができる「生きる力（自らの未来を切り拓く力）」を身に付けた生徒の育成である。

その実現に向けて、八丈町教育委員会の教育目標並びに、生徒・保護者・地域の実態に基づき、次のとおり「教育目標（目指す生徒像）」を設定する。

- ・自ら進んで学ぶ生徒
  - ・人や自然を愛する生徒
  - ・健康でねばり強い生徒
- ◆ 校訓「自主」「敬愛」「根気」

### (1) 自ら進んで学ぶ生徒

授業において基礎・基本を確実に習得させ、それらを活用して主体的、探究的に学ぼうとする意欲を高める授業を工夫することにより、「自ら進んで学ぶ生徒」を育成する。

### (2) 人や自然を愛する生徒

日々の授業や学校行事、部活動等の教育活動をとおして、八丈島の自然愛護に努めさせるとともに、人権尊重の精神に基づき、自他を尊重し、思いやりの気持ちをもった「人や自然を愛する生徒」を育成する。

### (3) 健康でねばり強い生徒

オリンピック・パラリンピック教育の継続的な取組を通して、運動や部活動等への参加を積極的に促し、運動に親しませるとともに、物事に妥協しない精神力を育むことで、生きる力の源となる心身の健康を身に付けた「健康でねばり強い生徒」を育成する。

## 2 目指す学校像

『生徒一人一人の力が伸び、活気みなぎる学校』を目指し、下記の具体的な学校像を示す。

(1) 生徒にとって…「安心・安全で楽しく、明日が待たれる学校」

(2) 保護者・地域にとって…「安心と信頼をもって子供を通わせることのできる学校」  
「積極的に関わり、協力したくなる学校」

(3) 教職員にとって…「一致団結して課題解決に臨む組織力の高い学校」

そのためには、生徒を第一に考え

- ア すべての生徒に教育愛をもって、生徒理解に努め指導にあたる。
- イ 保護者・地域との協力・連携を深め、丁寧に対応していく。
- ウ すべての教職員の指導力の一層の向上を図るための研修に努める。

### 3 学校経営の基本方針

- (1) 生徒一人一人の実態把握に基づき、生徒が受け入れられ、個性を發揮できる環境や指導の工夫改善を進める。
- (2) 生涯学習の視点から、学び方や知識技能の「基礎・基本」が身に付くような授業実践を積み重ねる。
- (3) 家庭・地域社会等との相互理解や連携・協力により、地域に根ざした学校をつくり、コミュニティスクール化につなげる。
- (4) 教職員一人一人が個性を發揮しながら切磋琢磨し、一致団結して課題解決に臨んでいける組織力の高い職場づくりを進める。

#### ◎取組に工夫・改善を

…例年どおりは悪**で**はないが、どこかに必ず工夫して改善すべき点はあるもの。「面倒だから例年どおり」は禁句。

#### ◎校長としての判断基準

- …①生徒のためになるか (**安全か**)
- ②保護者・地域の信頼は得られるか
- ③コンプライアンスに問題はないか                      の3点。

#### ◎教育のプロとしての自覚と責任をもって

…教職員全員の主体的な取組の中で、「チーム富士」を創り上げる。

#### ◎労働環境衛生の意識を

…ライフ・ワーク・バランスを意識し、効率的に仕事を進め、休めるときは休む。

- ・「どんなときでも健康第一」(よく眠り、よく食べる)
- ・「問題を一人で抱え込まない」(**日常的な**情報共有、相談)
- ・「プライベートも充実させる」(趣味に**目覚め**、極める)

#### 4 中期的目標と目標達成の方策

「目指す学校」の実現をより確かなものにするため、次の中期的な目標と目標達成の方策を策定する。

	中期的な目標	目標達成の方策
(1)	一層の授業の充実により学力向上を図り、基礎学力を定着させ、自己調整力と進んで学習できる態度を育成する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○組織的に個々の教職員の授業力の向上を目指すことのできる校内研修会を実施し、生徒の学力向上を達成する。</li> <li>○個々の生徒の課題解決を目指す放課後・長期休業日中・定期考査前の補充学習を充実させる。</li> <li>○小中一貫教育を推進するために授業交流等を深めるとともに、9年間のカリキュラム編成を工夫しブラッシュアップする。</li> </ul>
(2)	全ての八丈島の生徒・保護者が登校したく、させたくなるような安心感のある学校にする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○保護者への連絡を常日頃から密にとり、知り得た情報を教員間で共有し、生徒一人一人の実態に応じた指導を行う。</li> <li>○学校の活動や様子が保護者や地域にわかりやすく伝わる広報活動を活性化させていく。</li> </ul>

#### 5 今年度の重点目標と具体的な方策

	教育活動の目標	目標達成の方策
(1) 学習指導	<p>①生徒の意欲を引き出し、楽しく分かる授業の実践を行う。</p> <p>②基礎・基本の定着により学力向上を図る。</p> <p>③タブレットPCを活用した授業推進。(スマホ、ゲームに時間を奪われないために)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒による授業評価の積極的活用</li> <li>○本時の目標の明確化【板書・掲示等】</li> <li>○主体的・対話的で深い学びを促す、課題解決型授業の実践</li> <li>○長期休業日中や定期考査前の補充学習の充実</li> <li>○基礎学力コンテストの効果的な活用</li> <li>○観点別評価規準の客観性・正確性の向上</li> <li>○土曜授業と放課後学習の実施</li> <li>○朝読書の継続的な実施による、始業からの落ち着いた学習習慣の定着</li> <li>○家庭学習ノートの全校実施と、授業及び家庭学習におけるICT機器活用の習慣化・持続化</li> <li>○学習における家庭との連携強化</li> </ul>
(2) 生活指導	<p>①基本的な生活習慣を身に付けさせ、社会性・規範意識等を育成する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○全教育活動における道徳指導の充実</li> <li>○生徒指導提要に則った、日常的な服装・頭髪・挨拶・聞く態度・話す言葉・時間遵守等の指導による、問題行動の未然防止、体罰を根絶した指導</li> <li>○教員間の共通理解・共通実践の徹底</li> <li>○保護者・PTAとの連携および地域・関係機関との連携強化＝年に1回以上のPTA・地域行事参加、保護者、地域の方々の授業参観人数増加</li> <li>○学校保健計画の作成による、生徒の心身の健康</li> </ul>

	②安全・防災意識の向上と実践力の育成を図る。	<p>の維持・向上</p> <p>○挨拶の自然な励行と心が和む雰囲気づくり</p> <p>○社会状況に合わせたセーフティ教室や薬物乱用防止教室の実施</p> <p>○防災教室の開催や計画的な避難訓練の実施による、防災意識の向上と危機対応能力の育成</p>
(3)人権教育	①人権尊重の精神をもって、一人一人を大切にする教育を推進する。	<p>○生徒理解を深めることにより、生徒の個性・創造性・人権を尊重した指導の徹底</p> <p>○男女平等教育や多様性を尊重する教育の推進と、障害のある人への理解と共生の意識の高揚</p> <p>○教育相談活動の推進とスクールカウンセラーとの連携強化</p> <p>○いじめをさせないための心の教育の充実と、生徒の日常生活の観察による、いじめの未然防止、早期発見と早期対応</p>
(4)特色ある学校づくり	<p>①生徒一人一人の個性を伸ばす教育を推進する。</p> <p>②生徒の健全育成に最重点をおき、主体的に学び行動できる「共に生きる力」の育成を図る。</p> <p>③小中一貫教育を推進する。</p> <p>④体力の向上とねばり強い精神の育成を図る。</p>	<p>○個に応じた指導と確かな学力の向上</p> <p>○心身ともに健全な生徒の育成</p> <p>○体験的学習・ボランティア活動を通じ、「共に生きる力」の育成と進路学習の充実</p> <p>○生徒が自主的に取り組む行事や部活動等の充実</p> <p>○リーダーを育成し、学び合いを深化</p> <p>○小中一貫型教育校としての共通の目標設定や、児童・生徒の実態に応じた交流事業の実施</p> <p>○オリンピック・パラリンピック教育の推進と外部講師を招いた講演会の実施</p> <p>○放課後等を活用した体力増進の取組</p>
(5)教育環境の整備	①学習する雰囲気や仲間と共に生活する場の育成を図る。	<p>○日常的な言語環境等の学習環境の整備</p> <p>○清掃活動の徹底</p> <p>○学校施設や公共物を大切にする指導の徹底</p>
(6)学校配当予算	①限られた予算を効率的に活用する。	<p>○予算の計画的な執行の工夫と既存の教材教具の効果的な活用</p> <p>○電気・水道・灯油や紙・インク（トナー）等の使用についてのコスト意識の啓発</p>
(7)事故・問題行動への対応	<p>① 事故・問題行動の未然防止を図る。</p> <p>②緊急時に迅速な対応を行う。</p>	<p>○適切な初期対応</p> <p>○状況・情報の速やかで正確な報告と組織的な対応（時系列での正確な記録）</p> <p>※ ほう（報告）れん（連絡）そう（相談）き（記録）た（対応）か（確認）</p> <p>○経過や指導・対応方針についての全教職員の共通理解と行動連携</p> <p>○保護者に対する説明責任と対応策の確実な伝達</p>